

## テレビ岩手が震災10年のドキュメンタリー映画を製作 映画「たゆたえども沈まず」は3月5日から公開予定 収益金は全額県の「学び希望基金」に寄付

株式会社テレビ岩手(榎野信治社長)は、東日本大震災から10年となる今年、これまで取材してきた多くの映像をもとに、ドキュメンタリー記録映画を製作し、3月5日(金)から県内の映画館等で順次公開いたします。映画のタイトルは「たゆたえども沈まず」です。

揺れ動きながらも沈まずにあるという映画全体を通した思いを伝えているもので、パリの紋章にも書かれている言葉です。

2011年3月11日の東日本大震災からテレビ岩手を含むNNN取材団が取材・撮影した被災地の映像や、瓦礫だらけだった街の様子が徐々に変化する様子がわかる「定点観測映像」などとともに、苦悩しながらも未来を信じて必死で生活してきた人々の想いをまとめ、10年間の「いわての復興」を刻んだ映画となります。地元のテレビ局として、この貴重な取材映像をテレビ番組だけではなく、津波や復興、そして防災の資料として全国の方々や後世にも伝えていくべきという考えから、あえて「映画」として製作することにしたものです。

監督は、テレビ岩手開局50周年記念映画「山懐に抱かれて」で芸術祭ドキュメンタリー部門で優秀賞を受賞したテレビ岩手コンテンツ戦略室の遠藤隆が務め、東日本大震災により激変した沿岸各地で、現実に翻弄されながらも必死で生きていく人たちの想いを、テレビ岩手が取材してきた1850時間にも及ぶ膨大な映像をひとつひとつ丁寧に紐解き、紡ぎだします。

上映は3月5日(金)からフォーラム盛岡、イオンシネマ北上、一関シネプラザ、みやこシネマリーンの県内映画館で公開される他、映画館がない市町村もあることから、3月中旬以降、県内で巡回上映も行う予定となっております。上映する日程や場所はテレビ岩手のホームページに記載していきます。(※上映時間、公開期間などは各映画館で異なります)。

また、県外での上映についても、取り組んでいく予定です。

なお、テレビ岩手では、この映画の売上金から制作・上映の経費を引いた収益金について、全額を「いわての学び希望基金」に寄付することとしています。

映画は現在制作中で、完成後にプレス試写会(リモート試写になる可能性)を行う予定です。また、そのタイミングで監督の遠藤隆が県政記者クラブで取材をお受けします。

問い合わせ先

株式会社テレビ岩手 事業局事業部

〒020-8650 岩手県盛岡市内丸2-10

電話 019-624-9037

FAX 019-624-0174

担当: 晴山 hare@tvi.co.jp